

令和5年度（2023年度）  
社会福祉法人いなほ福祉会 ワークショップゆう 事業報告

1. 利用登録者数と利用実績（令和6年3月末）

【利用登録者数】 25名（就労継続支援B型17名・生活介護8名）

利用月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日数	21	22	21	20	20	21	23	22	23	20	20	22	255日
延利用人数B型	270	277	273	240	229	277	300	287	300	263	269	275	3,260人
延利用人数生活介護	158	169	162	127	151	151	176	173	180	157	154	163	1,921人
1日平均	20.3	20.2	20.7	18.3	19	20.3	20.6	20.9	20.8	21	21.1	19.9	20.3人

令和4年度 延利用人数4,725人 1日平均18.6人

2. 職員体制（令和6年3月末）

<就労継続支援B型>

職 種	定 数	現 員
職業指導員	1	2
生活支援員	1	2
目標工賃達成指導員	1	1
合 計	3名	5名

<生活介護>

職 種	定 数	現 員
生活支援員	1.7	9
看護職員	1	1
計	2名	10名

<共通の職員>

職 種	定 数	現 員
管 理 者（兼務）	1	1
サービス管理責任者	1	1
調理員（生活支援員兼務）		3
送 迎 員		2
嘱 託 医	(1)	(1)
計	2名	7名

3. 今年度の重点方針

①生活介護事業を新設し多機能型事業所として開設します。

- ・多機能型事業所として初めての年となるため、利用者や家族が安心して通所出来るよう、これまで通りの開所を心がけ、安定した運営につなげました。

②事業所の移転整備に向け、事業内容の検討をすすめていきます。

- ・働きやすく過ごしやすい環境が整えられるよう検討し、設計等への提案を行いました。

### ③新しい利用者を受け入れ安定した支援を継続します。

- ・4年ぶりに2名の利用者を受け入れました。新しい利用者が増えても変わらない支援を継続し、他の利用者も安定した通所が出来ました。

## 4. 利用者への提供サービス

### (1) 作業支援

安定した製造、作業技術の向上、廃棄を減らす事に重点をおいてすすめました。「工賃向上計画」に基づき、下記のとおり、製パン、製菓事業の充実をめざしました。

コロナ禍が明け、ようやく通常の販売に戻り、9月頃から販売量が増え4年ぶりに利益が黒字となりました。

#### <就労継続支援B型事業>

##### ①製パン、製菓事業の充実をすすめました。

- ・利用者が主体的に働く事を大切にしながら、無理のない範囲での新商品の製造販売を導入しました。
- ・新商品として「塩パン」の販売を11月から開始しました。  
また、価格や作業工程を改善するため、レーズンパンの形や大きさ、値段の見直しをすすめています。
- ・お客様のニーズに応じてミニメロンパンの販売を始めました。
- ・利用者だけではなく新しい支援者の製造技術の向上により製造量を増やすことが出来、販路先が拡大し売り上げが約1.2倍増えました。
- ・原材料費の高騰に対し販売価格は据え置いており、価格の見直しが課題となっています。

##### ②計画通りの作業内容を行いました。

- ・パンの製造、販売
- ・ゆうキー、メロンビス、フレンチトーストの製造、販売
- ・製造販売に関する事務作業
- ・季節のカタログ販売（夏・冬・バレンタイン・春）

#### <生活介護事業>

##### ①ゆるやかな作業空間を設けました。

- ・衛生面や時間にとらわれない、よりゆったりとした作業空間の中で一人ひとりの力が発揮できる作業を行いました。
- ・パンやゆうキー、事務のように固定した作業種目ではないため、作業グループ名を利用者のアイデアから「わんだ」と呼ぶことになりました。
- ・イササジコンのイベントで販売する機会やアドバイスをいただき、さらに他の事業所での取り組みから、利用者が創作した作品をシールやラベルに使ったり、Tシャツ等へのプリントやクリアファイル等の商品化を行いました。
- ・染物は直接見てもらった方が購入してもらいやすいため、地域のイベント等に出店し直接販売する機会を持ちました。
- ・通園全事業所から染物教室の依頼を受け利用者が出張し染物教室の講師となり自信につながりました。また、作って販売する以外に染物教室等の仕事を考えることにつながりました。
- ・パンや製菓以外のさらにゆるやかに作業をするニーズは高く、ゆるやかに出来る作業内容

の検討が課題となっています。

②計画通りの作業内容を行いました。

- ・染物商品の製作販売、道の駅への納品
- ・季節のカタログ販売（夏・冬・バレンタイン・春）  
→チラシ準備・配布、商品仕分け、配達、集金等
- ・休憩タイムの飲み物販売→チケットづくり
- ・材料や備品の買い出し

③就労支援事業・収支実績

	2021(R3)年度実績	2022(R4)年度実績	2023(R5)年度実績
年間売上金額 (A)	7,707,630円	7,865,122円	9,174,040円
年間経費 (B)	7,796,369円	8,242,441円	9,022,285円
年間利益 (A-B)	-88,739円	-337,319円	151,755円

④工賃支給実績

	2021(R3)年度実績	2022(R4)年度実績	2023(R5)年度実績
平均工賃月額	10,095円	10,538円	11,691円 (B型)
時給換算額	118.2円	129.4円	
年間工賃総額	2,523,965円	2,645,085円	2,778,820円 (全体)
年間支払対象者数	250名	251名	3,243名 (B型延利用者数)
利益の分配額	基本5,000円/人	基本10,000円/人	基本5,000円/人

※前年度の利益は赤字でしたがコロナの影響による理由のため、補填しボーナス加算を行いました。

(2) 生活支援

作業所実践や諸行事等での利用者・家族の要望（意見）を傾聴し、利用者本位の作業所運営となるよう取り組み、要望（意見）に対しては迅速な対応を行いました。

①ドヤサー（土曜日の取り組み）・お楽しみ企画

- ・平日に取り入れにくい余暇活動を通して、生活体験の幅が広がるように活動内容を工夫しました。毎月1～2回の土曜日の取り組みは、社会経験を広げる為の大切な位置づけとなっています。また、利用者の楽しみとなっており、今後も内容をさらに充実させていきます。

実施月	取り組み内容	参加利用者
4/15	うどんバイキング&パフェ作り 【ワークショップゆう】	15名
5/2	うどんバイキング&ミニパフェ作り (平日開催) 【ワークショップゆう】	24名
5/13	つくしんぼ歌謡祭の練習 【ワークショップゆう】	17名
5/27	つくしんぼ歌謡祭 【那智勝浦町体育文化会館】	19名
7/1	ボーリングに行こう&外食 【東宝ボウル・イオン】	17名
7/29	第2回ワークショップゆう夏祭り 【ワークショップゆう】	(感染予防の為中止)
8/19	第2回ワークショップゆう夏祭り 【ワークショップゆう】	19名
9/16	カラオケに行こう 【勝浦/カラオケハウス歌楽】	16名

10 / 7	第3回秋のスイッチ運動会	【ワークショップゆう】	14名
10 / 28	日帰り旅行（平日開催）	【入鹿温泉ホテル瀨流荘】	20名
11 / 11	カレー&ナンを作ろう	【ワークショップゆう】	16名
11 / 25	スポーツ大会の練習会	【ワークショップゆう】	18名
12 / 9	新東障連スポーツ大会	【那智勝浦町体育文化会館】	19名
12 / 23	大人のクリスマス会	【ワークショップゆう】	22名
12 / 29	映画鑑賞会（平日開催）	【ワークショップゆう】	14名
1 / 20	フルーツ大福づくり	【ワークショップゆう】	21名
2 / 24	家族交流会（作業体験）	【ワークショップゆう】	19名
3 / 9	お好み焼き・焼きそば作り&ロケット発射鑑賞	【ワークショップゆう】	16名
3 / 19	わされん仲間の交流会（平日開催）	【3名田辺会場・オンライン参加】	自由参加
3 / 23	カラオケに行こう	【勝浦/カラオケハウス歌楽】	16名
合計	ドヤサー15日開催/日帰り旅行1日/その他お楽しみ企画2日		264名(ドヤサー)

（ドヤサー令和4年は14日開催 240名/日帰り旅行2日）

## ②ニコサー

- ・毎週水曜日午後の約1時間ではありますが、作業をしないリフレッシュする時間となっています。主にストレッチを行い、1週間の中休みとして活用できています。

## ③平見ハイツの利用

- ・グループホームに対するニーズの実態を把握しつつ、コロナ感染予防による宿泊体験実習の利用は控え、家庭の都合での利用がありました。

〔宿泊体験実習 利用実績〕

利用者 4人 / 利用日数 11泊 / 職員同泊同行等支援 6泊

※その他の事業所でのショートステイを活用している方もいます。

## ④障害福祉サービスの活用

- ・必要に応じて本人や家族と相談支援事業所との仲立ちとなり、「障害福祉サービスの活用」につなげ余暇や生活面でも豊かな生活につながる事を大切に出来るようすすめました。
- ・一人暮らしになった利用者への生活支援を相談支援事業所や平見ハイツと連携しながら行いました。

## 5. 緊急時の対応

緊急時の対応をする案件はありませんでした。

## 6. 事故発生時の対応

日付	事故等の発生状況およびその後の経過（損害保険利用状況等）
10月28日（土）	送迎車両の物損（テールランプカバーを交換し終結）
1月26日（金）	送迎中の衝突事故（怪我なし・送迎車両廃車/相手方の治療が終了し終結）

※ヒヤリハット2件

## 7. 虐待および身体拘束発生状況

身体拘束説明書・同意書作成 0名

【虐待案件】 0件

【身体拘束発生案件】 0件

【不適切支援案件】 0件

## 8. 苦情解決実績報告

苦情の案件はありませんでした。

## 9. 職員（援助者）の援助技術の向上

### (1) 職員会議の実績報告

・支援職員全体会議	→	11回開催
・職員会議	→	12回開催
・個別支援計画策定会議	→	12回開催
・モニタリング会議	→	11回開催
・給食会議	→	10回開催

### (2) 職員研修の実績報告

#### 【内部研修】

日程	主催	研修内容	講師	参加人数
4月22日	いなほ福祉会	虐待防止・人権擁護伝達研修 後日 伝達研修	人権擁護推進委員	16名 2名
6月15日	ワークショップゆう	2022年度を振り返って	ワークショップゆう職員	14名
7月8日	いなほ福祉会	ファシリテーションを学ぶ	和歌山県立医科大学教育研究開発センター平野隆則氏	4名
9月30日	いなほ福祉会	防災教育 BCP（災害・感染症）の周知	那智勝浦町役場防災対策担当柴田氏 災害対策委員・安全管理感染症対策委員	5名 5名
10月12日	ワークショップゆう	インボイス制度について	ワークショップゆう小井谷・渡瀬	11名
11月9日	ワークショップゆう	全障研近藤直子氏講演「発達保障とは」	動画鑑賞	12名
12月21日	ワークショップゆう	侵入事件防犯対策	DVD鑑賞	12名
1月18日	ワークショップゆう	感染予防研修と訓練 災害伝言ダイヤルについて体験訓練	感染症対策推進員 災害対策推進員	11名
2月15日	ワークショップゆう	AEDの使用方法について	ワークショップゆう小井谷	13名

#### 【外部研修】

日程	主催	研修内容	講師等	参加人数
6月28日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
7月26日	わされん	インボイス制度に関する学習会 (オンライン)	税理士法人くらしあす所属 税理士梅田氏	2名
8月2日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
9月13日	全障研和歌山県新宮	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名

	東牟婁サークル			
9月28日	わされん	きょうされん全国大会（報告会） （オンライン）	わされん・報告者	4名
10月25,26日	和歌山県	強度行動障害支援者養成研修 （基礎研修）	県障害福祉課等8名	1名
10月26日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
11月20日	わされん	優生保護法問題の早期・全面解決をめざ すための研修会	きょうされん全国事務局 佐藤ふき氏	2名
11月29日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
12月14日	わされん	保護観察についての研修会	総括社会復帰調整官 曾澤由希子氏 総括保護観察官 川瀬厚氏	4名
12月20日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
1月24日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
2月20,21日	和歌山県	強度行動障害支援者養成研修 （実践研修）	県障害福祉課等7名	1名
2月21日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	全障研例会「みんなのねがい」学習会	新宮東牟婁サークル事務局	2名
3月2日	新東障連	職員研修会 「和歌山県の防災・減災対策」	県危機管理局防災企画 課 柏木氏	1名
3月2日	全障研和歌山県新宮 東牟婁サークル	発達セミナー 「1歳半頃の発達の姿」	京都華頂大学教授 西川由紀子氏	1名